

地方創生で活気のある町に

議会だより

かつら

No.87

2020.8.30



2. マラソン議会

コロナ対策補正予算 他

4. 〈特集〉みんなで乗り越えよう

続くコロナ禍 子育て世代と地域のお店の『今』

9. 一般質問

18. 町民の声

20. 地域に生きるONE TEAM / 編集後記

子育てサロン「はぐくみクラブ」

マラソン

4月・5月・6月・7月

議会



4月議会

新型コロナウイルス支援
新型コロナウイルスの影響による、小中学校児童生徒並びに保護者に支援する。

補正予算(第1号)

- 学校臨時休業援助費として、ひな商品券(家族の絆商品券)
一人1万円を300人分
他

ひな商品券、高校生が対象外なのか。

山田副町長

連休までに配布をめざし、給食費の軽減を目的とし、義務教育家庭に限定をした。

特定事業場の意見書 可決

特定事業場(残土処分場等)の更新許可をしない事を求める意見書(徳島県知事宛)、賛成多数で可決された。

旧果樹研究所 契約締結

かんきつテラス徳島(旧果樹研究所)の食品加工室備品購入契約締結。

1500万円

5月議会

補正予算(第2号)

- 一人10万円定額給付金支給事業
5億1800万円
- 子育て世帯への臨時特別給付金(児童1人につき1万円)
496万円
- 与川内コミュニティ事業追加
250万円
他



かんきつテラス徳島

6月議会

補正予算(第3号)

- 勝浦病院事業特別会計繰出金
2000万円
- 新型コロナウイルス感染症対策支援事業補助金
1000万円
- 小中学校タブレット導入
1624万円
- 新生児臨時特別定額給付金
200万円
他

7月議会

病院改築の契約額17億500万円

勝浦病院構築に係る工事請負契約。

- 〈契約の方法〉一般競争入札(総合評価方式(標準型))
- 〈契約金額〉17億500万円
- 〈工期〉令和3年12月まで。
- 〈契約相手〉姫野組・井上建設JV

町内企業活用、町内資材活用の詳細は。

海川課長

5%以上の下請契約ならびに5%以上の資材の購入が町内でできるか申請者に対して求めた。具体的には配管設備工事やコンクリート購入等が考えられる。

落札をした業者以外の金額が3社同じ金額になっていることについての見解は。

海川課長

入札結果で3社が同一金額になったことについては、事前に公表していた設計金額を元に入札をしたのではないか。正当な競争が行われたと考えている。

補正予算(第4号)

- リフォーム補助金(上限30万円/件)10件分で350万円追加
累計850万円(25件)
- 住まい応援事業補助金(上限120万円/件)3件で360万円追加
累計560万円(5件)
他

リフォーム補助金、住い応援事業補助金の申請期限が10月末ということの周知方法は。町内業者利用の条件は。

寺尾企画交流課長

周知方法はホームページで行う予定。町内事業者であれば法人・個人問わない。

農作物種子条例 全会一致で同意

県に優良種子の安定的な生産責任などを求める「県主要農作物種子条例の制定を求める意見書」に全会一致で同意した。

勝浦町議会では、マラソン議会と称して通年会期制を取り入れています。会期を通年とすることによって、常に議会が活動できる状態となるため、議会のさらなる活性化が期待できます。また、通年議会の内、一般質問をおこなう7月、11月、3月はそれぞれ「若あゆ会議」「みかん会議」「ひな会議」と愛称がついています。

通年日程

令和2年	令和3年
7月10,28,29,30	1月13
8月25	2月10
9月8,9,10,24	3月1,3,4,5,16,17,18,19,22
10月20	4月20
11月5,17,19,20	5月18
12月8	6月22

みんなで乗り越えよう

続くコロナ禍

子育て世代と
地域のお店の『今』

支援サービス「知らない」多数 周知や案内が必要

「コロナ禍において、支援サービスを利用したか」という項目について、いずれの支援サービスについても「もともと利用していなかった」「そのようなサービスがあることを知らなかった」でほぼ100%となる。役場サー

ビスについては、窓口、電話共に1件ずつの利用があった。

今後、適正な行政サービスの提供のためにも、さらなる周知や案内とともに住民のニーズ把握が必要であると感じた。

	そのようなサービスがあることを知らない	もともと利用していなかった	現在も利用している	コロナ禍以前は利用していたが、現在はしていない
役場の窓口での相談	33(39%)	51(60%)	1(1%)	0(0%)
役場の電話相談	32(38%)	52(61%)	1(1%)	0(0%)
メールやSNSの相談窓口	28(33%)	57(67%)	0(0%)	0(0%)
社会福祉協議会のフードバンク	33(39%)	52(61%)	0(0%)	0(0%)
就労支援(ハローワーク)	27(32%)	58(68%)	0(0%)	0(0%)
家計・納税等の相談	25(30%)	60(70%)	0(0%)	0(0%)
法律相談	25(30%)	60(70%)	0(0%)	0(0%)

急がれるオンライン授業導入 「コロナ禍に限らず導入を」

「今後、町に望む教育の手助け(支援等)」の項目(自由記入)では、全回答41件のうち12件(29%)が「オンライン授業導入」に関する要望で、他にも4件が学習の遅れを取り戻す等の理由で「何らの学習補助」を要望。

オンライン授業の導入に関しては、「コロナに関係なく」という旨の要望が複数見受けられた。

学校休業に伴う学習補助に関する要望については、「学習教材の提供」や「教材購入費の補助」の要望が多かった。

その他、学校休業の必要性を問う回答や給食費等の免除、高校生世帯への補助要望もあり、学校休業時の教育体制の在り方やコロナ禍での経済支援に課題が残った。

コロナに関係なく、タブレット等を使って子供ひとりひとりの習熟度に合った学習をさせてほしい

簡単には休校しないでほしい

教育費用の援助等金銭面での支援

高校生の方がお金がかかるので、高校生の子どもへの補助

休校中の教材の提供

今後また臨時休校になった時の為に、オンライン授業に対応したりタブレット等の配布をしてほしい

ケガや風邪、学校を休みがちになった子などのためにオンライン授業ができる体制を強化できるように、Wi-Fi環境や端末機の貸出しなどの手助けをしてほしい

勝浦町でコロナが出ない限り、学校での授業をお願いしたい

小学校の給食費免除、軽減

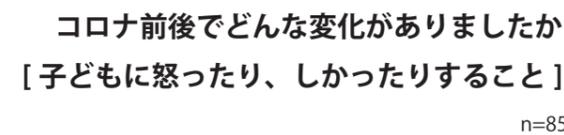
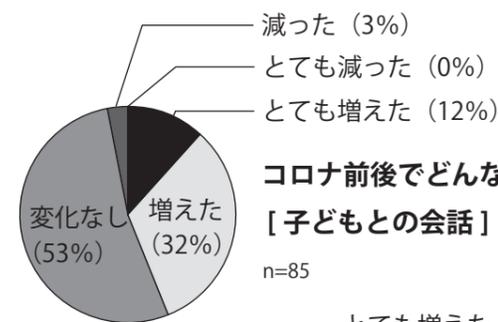
オンライン授業導入が課題？ 子育て世代への心のケアと

ストレスが増えた保護者 4割超え！ 学校休業と共に、保護者のケアが必要

「子育てに関するストレス」についての変化を問うた項目では、〈変化なし〉54%だったものの、〈とても減った〉〈減った〉が2%に対し〈とても増えた〉〈増えた〉と感じる保護者は43%。

コロナ前後の変化について「食事づくりなど子どもの世話をする」という項目では、72%が〈とても増えた〉〈増えた〉と回答しており、子どもに関する家事負担が増えたことが、ストレス増の一つの原因と推測できる。

また、「子育てに関するストレス」の項目で〈とても増えた〉〈増えた〉と回答した保護者のうち、67%が「子どもに怒ったり、しかなかったりすること」について〈とても増えた〉〈増えた〉と回答しており、保護者へのケアをどうすべきかを考えさせられる結果となった。



7月、議会広報委員会では、小学校・中学校に通う子どもを持つ家庭に対し、独自のアンケートを行いました。アンケートの内容は、コロナ禍における子どもや家庭、保護者の変化についてが中心で、その目的は、それらの顕在化と町の対応・体制などについての意見を伺うためです。

同時に、町内で商いをする4つの事業者には、アンケートやインタビューから見える、コロナ禍における町の実情を知っていただき、事業者にはインタビューを行いました。それぞれの事業者が、この苦しい状況の中、どのような影響を受け、どう対策しているのか、町はその状況に對应的確かつ迅速な対応ができていくのかを検証します。

町民の皆さまには、アンケートやインタビューから見える、コロナ禍における町の実情を知っていただき、事業者には、この企画にあたり、急な依頼にも関わらず、ご協力いただいた児童・生徒を持つご家庭の皆さま、事業者の皆さまには、心より感謝いたします。この場を借りて、お礼申し上げます。



感染防止対策

- 入店時のアルコールでの除菌をお願い
- 従業員マスク着用

石原 ガーデンタイムこのむ

3密や飛沫感染への不安から利用客が激減。飲食店は大きな影響を受けている。ガーデンタイムこのむも例外ではない。

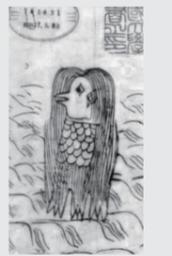
コロナ感染者が増えるにつれ、客足が遠のいた。緊急事態宣言が発令された5月は極端に減少した。6月に入り徐々に通常に戻りつつあったが県内での感染拡大と共に再び少なくなった。飲食店へのサポートが全くない。小松島市や阿南市等は飲食店への補助制度が実施されている。勝浦町もサービス業に対して、寄り添うべきでないか。



感染防止対策

- 飛沫防止シートの設置
- 入店時のアルコールでの除菌をお願い

アマビエは江戸時代末期に、出現したと言われる妖怪。「疫病退散」の祈願として用いられている。



西岡 和菓子処 前松堂



新型コロナウイルス感染症による影響で「ビッグひな祭り」や「さくら祭り」が中止、縮小され、3、4月の観光客の流入が減少した。さらに、多くの人が集まる法事や祭事のキャンセルも重なった。

食品製造業界は従来より衛生管理を徹底しているが、安心して来店してもらえる店舗づくりを心掛けたい。

5月には早期終息を願い、疫病退散に御利益があるとされる妖怪「アマビエ」をかたどった上生菓子を販売した。長期の自粛生活が続く住民を楽しませたいと考え、「練り切り」を完成させた。先行きが見えない中、「アマビエ」のご利益で1日でも早い収束を願うばかりだ。

食品製造業界は従来より衛生管理を徹底しているが、安心して来店してもらえる店舗づくりを心掛けたい。

ふれあいの里さかもと
廃校となった坂本小学校を利用し
宿泊施設として開業。例年、県内
外から多くの利用者が訪れる。
坂本字宮平1の5
☎0885・44・2110

横瀬観光株式会社
「お気軽旅行は、お手軽料金で」
をモットーに、「旬の旅」を多
数取り揃えている勝浦の旅行会
社。
三溪字上川原43の17
☎0885・42・4888

ガーデンタイムこのむ
庭に広がる四季折々の木々や花を
楽しみながら食事やコーヒーを楽
しめるカフェ。
沼江字殿光13の1
☎0885・42・1003

和菓子処 前松堂
明治時代創業の勝浦町の老舗和菓
子店。昔ながらの和菓子も大切に
しながら、新たなお菓子作りにも
挑戦している。
沼江字西岡27の3
☎0885・42・3025

新たな時代への対応を、できることから、
ウィルスの早期収束を願いながら、

感染防止対策

- 従業員管理：検温・消毒等
- 入館者管理：検温、消毒、
記帳（住所・氏名他）
- 飛沫感染防止シート
- 間仕切り工事

受けた補助と対応

町から「施設管理委託料」として支援を得た。

県の「新生活様式導入応援助成金」で大部屋の間仕切り工事を申請予定。

従業員への休業手当支給

坂本 ふれあいの里さかもと

例年、3月～5月にかけてはお遍路の利用が多いが、今年はコロナウイルスが直撃。3月の売り上げは前年比25%、4月は同15%まで落ち込み、5月、6月は休業により同0%。7月に入り営業再開したが、同33%とまだ苦しい状況が続いている。



「おひな様イベント」は開催1週間で中止措置をとった。3月に入り宿泊などの予約キャンセルが多発。その後、4月16日より7月9日までのおよそ3ヶ月間の休業。

長期休業に伴う施設の管理維持や修繕に多額の費用がかかるが、税法上の「みなし法人」として、「持続化給付金200万円」は申請すらできず、門前払いとなっている。

横瀬 横瀬観光株式会社

観光需要が低迷。感染への不安から旅行需要が激減し、大きな打撃を受けている。

2月以降影響が出始め、3月から貸切バスがほとんどキャンセルになり、4月以降には利用がなくなった。タクシーについても大幅に利用が落ち込んだが、現在は回復しつつある。

コロナによる感染症が県内でも増えつつあり、1日でも早い収束が待たれる。しばらくは観光バスの需要が回復することも望めず、より身近な観光コースをつくり、町内を周遊できる仕組みを作ってはどうか。

修学旅行についても、従来の京阪神方面へのコースはリスクが多く、県内や四国内での商品づくりを行いたい。

「マイクロツーリズム」の観点から行政とともに勝浦の魅力づくりに貢献できればと考えている。



感染防止対策

- 運転席を囲むように飛沫感染防止シート
- 運行時には細かに換気
- 乗車時には検温
- 降車後は車内の消毒作業

受けた補助と対応

雇用調整助成金や「借り入れ給付金」を利用して、雇用しているドライバーを交代勤務にして、週2～3日の出勤体系にしていた。

勝浦町の感染症対策事業を利用して、オゾン発生殺菌装置を購入して、万全の対策を講じていく。

悪いだけじゃない！ いい作用もあったコロナ禍

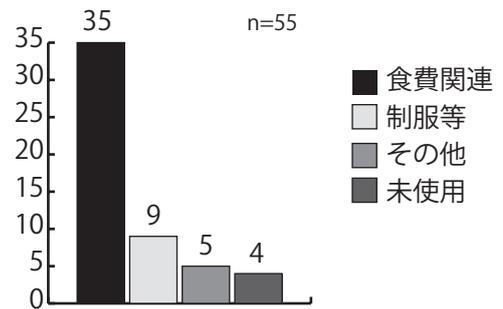
これまで課題や苦しい状況を伝えてきたが、いい作用もあった。

コロナ対策として町が子育て世帯に配布した「ひな商品券」には「助かった」という声が多かった。また、学校休業については否定的な意見もある中、子どもとの会話が増えた家庭があるなど、プラスに働く場面があったこともアンケート結果が表している。

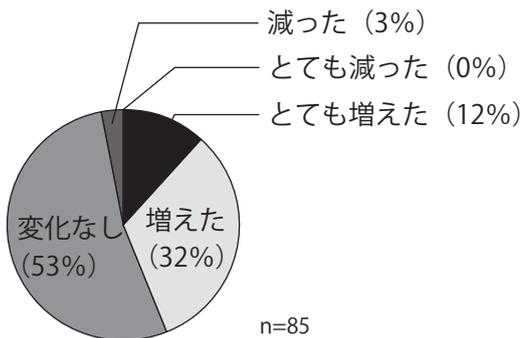
ひな商品券、家計の助けに

4月25日以降に、町内の小学校または中学校に在籍する児童生徒を対象に一人1万円の勝浦町「家族の絆商品券」（ひな商品券）が届けられた。この商品券の使い道を調べたところ、「食費関連」が半数以上を締め、次いで制服（夏服）や体操服などの購入に充てたという回答が多かった。

中には、子どもにそのまま渡し、使い方は子どもに任せる保護者も。



勝浦町「家族の絆商品券」（ひな商品券）はどのように使いましたか



子どもとの会話増4割超え！

コロナ禍でコミュニケーション増

悪いことだけではなくなかったコロナ禍。学校の休業や在宅ワーク等の影響もあったのか、子供との会話が増えた家庭は44%。反対に会話が減った家庭は3%だった。

コロナ前後でどんな変化がありましたか
[子どもとの会話]

今回、コロナ禍における町内業者や小中学校に通う子ども達の家庭環境を調査、聞き取りをした。記事には反映しなかったが、後継者がいない食料品店での取材中、近所の高齢者が歩いて買い物にきた。車やバイクを利用しない高齢者にとって、身近な小売店の存在は生活するうえで欠かせないものであって、いわゆる「買い物弱者」対策への対応も喫緊の課題であると再認識した。

保護者アンケートでは赤裸々な回答が多く寄せられ、学校の長期休業における影響の大きさが浮き彫りになった。特に「オンライン授業」等での学習環境充実を求める声が大きく、今後コロナ禍が長期化し、再び学校休業することを想定した学習環境の整備を早急に詰める必要がある。

今年度は「勝浦町総合計画」と「かつら創生総合戦略」の改訂時期であり、今後のまちづくりの指針となる両計画に、今回の取材で把握した住民の思いや町の課題等を具体的に反映できるよう、議会も一丸となって取り組んでいきたい。

今回、新たな試みとして、インターネットサービスを使ってアンケート調査を行った。85件の回答が得られ、町民ニーズ把握の一つの手段として有効性を確認することができた。今後も慣行に縛られることなく、新しい技術を取り入れていきたい。







一般質問

町政の“ここ”が聞きたい！

7月 若あゆ会議

一般質問とは、議員個人が町長などの執行部に対して執行状況や将来に対する考え方などの報告や説明を求め、町が町民のために適切な町政運営を進めているかを確認する場。3月・7月・11月に行っている。

まちづくり	平石山鉦山 町民の思いをしっかりと県に伝える	井出	P.10
	広域ごみ処理施設 事業一時中断	花房	P.12
	ネット利用率 100%施策 行政支援が必要と考える	仙才	P.13
	高齢者への情報発信 さまざまな方法を研究したい	松田	P.16
	星谷運動公園 老朽化に伴い令和3年度にリニューアルしたい	国清	P.17
農業振興	みかん 次期作の安定供給につながる支援をしたい	国清	P.17
教育	タブレット学習端末 Windows OS 採用	松田	P.16
医療福祉	国保税の減免制度 通知配布とネットで周知している	井出	P.10
	新聞・郵便・警察と協力し独居老人を見守っている	瀬戸	P.14
防災	コロナ禍での公共施設の使用制限 段階的に緩和する	相原	P.11
	防災基本方針を見直す必要がある	相原	P.11
	災害廃棄物の仮置き場 学校を含む町内6カ所選定	麻植	P.15
その他	町独自のコロナ助成 他自治体を参考に研究する	花房	P.12
	自由化に伴う町施設の電力契約 令和5年に比較検討する	瀬戸	P.14
	公共事業入札 一定の基準を設けて公開したい	麻植	P.15

過去に発行した勝浦町議会広報や一般質問の全編映像は、公式ウェブサイトから閲覧できます。

そちらも合わせてご覧ください。

<http://www.town.katsuura.lg.jp/gikai/>





Youtubeにて、質疑全編の映像をご覧になれます。
<https://qr.go.page.link/82pcn>

国保税の減免制度 更なる周知を徹底する

国保税の減免制度
 通知配布とネットで周知している

——コロナ対策として、国保税の減免制度が実施されているが、手続きが複雑で通常の減免との違いがわかりにくい。
 また、遡及減免は周知できているのか。

藤井 税務課長

令和元年度の遡及減免と2年度の減免制度の通知は、国保税決定通知とともに全加入者に配布した。ホームページやツイッターでも周知している。

野上 町長

周知徹底し、しっかりと取り組む。

平石山鉦山 町民の思いをしっかりと県に伝える

——7月豪雨で熊本県球磨川流域は甚大な被害を被った。勝浦川は球磨川と地形が似ており、平石山鉦山前で川幅が急に狭くなっている。

あつてはならない。
 町民の思いをしっかりと県に伝える。

国民健康保険税減免申請書

令和 年 月 日

勝浦町長 殿

申請者 住所 勝浦町大字
 (納税義務者) 氏名 印
 電話番号 (自宅)
 (携帯)

国民健康保険税について、次の理由により減免を受けたいので勝浦町国民健康保険税条例(昭和34年条例第15号)附則第14項の規定に基づき申請します。

申請理由

新型コロナウイルス感染症により、主たる生計維持者が死亡又は重篤な傷病を負ったため

新型コロナウイルス感染症の影響により、主たる生計維持者が事業等を廃止又は失業し収入の減少が見込まれるため

新型コロナウイルス感染症の影響により、主たる生計維持者の事業収入、不動産収入、山林収入又は給与収入の減少が見込まれるため

こんななんあるんで「国民健康保険税減免申請書」

● 減免申請書を窓口へ置き、さらにダウンロードできるようにする。

● 収入の基準は、最も低い月を基準にする。

● 審査に当たっては不要不急の財産調査は行わない。

—— 以上の内容を踏まえて、国保税の減免をしっかりと推進するべきと考えるが、町長の所見は。

町長

土砂搬入問題以前から、川をせき止めるような地形を改善するよう、強く要望している。あの場所に、土砂が流入するようなことが



い み ち こ
 井出 美智子 議員



Youtubeにて、質疑全編の映像をご覧になれます。

<https://qrgo.page.link/VXyow>

コロナ感染防止の基本方針 国や県の方針に基づく

コロナ禍での公共施設の使用制限 段階的に緩和する

——お盆の帰省、町行事・地区行事が続く。本町の感染防止の基本方針は。

野上町長

国や県の新型コロナウイルス感染症の対処方針に基づき、緊急非常事態宣言解除後外出や公共施設等の使用制限は段階的に緩和する。

今後、徳島県においてウイルスの感染状況が悪化した場合については緊急の対応をとる。

——本町の行事、イベントの実施は。

市川教育長

8月の恐竜月間と10月25日の町民体育祭は実施予定だ。

中瀬総務防災課長

8月7日の区長会、9月6日の防災訓練は開催する予定だ。

河野農業振興課長

8月24日かんきつテラス徳島の開設式典が県主催で予定されている。

木村福祉課長

集団検診は感染拡大の防止を徹底し、7月から順次実施中。

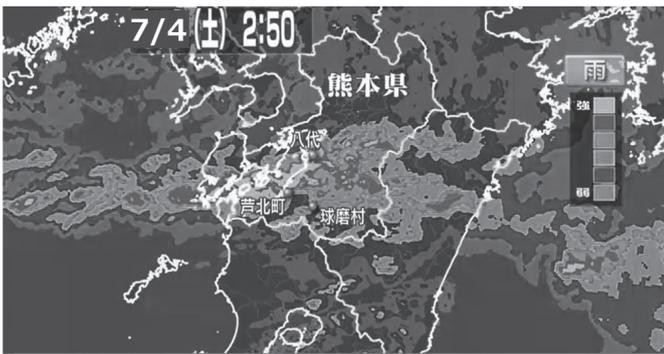
防災基本方針を見直す必要がある

熊本県

球磨川流域で氾濫が発生した。勝浦川が流れる本町での防災基本方針は。

野上町長

自宅での垂直避難や縁故避難、地区集会所への避難等、基本的な



熊本県で局地的に100ミリ以上の猛烈な雨
厳重な警戒を

2020年7月4日 4時48分 大雨

勝浦も人ごとでないでよ～「球磨川流域の線状降水帯」

方針を見直す必要がある。

——本町の福祉避難所は喜楽苑となっているが、洪水対策と避難所追加が必要では。

福祉課長

喜楽苑では避難誘導等について定期的に打合せと訓練を行っている。災害時の職員体制は通常9名を10人増の体制で当てる。福祉避難所追加は今後研究して取り組む。

——洪水ハ

ザードマップについて、上勝町では7月

に更新している。参考にしている。

総務防災課長

8月から作成業務に取り掛かり、他町村を参考に令和3年2月中に完成予定。

その他の質問

- 香酸柑橘、みかんの生育状況と営農情報について
- 6次産業化研究設備について

あいほら きくお
相原 喜久男 議員



Youtubeにて、質疑全編の映像をご覧になれます。
<https://qr.go.page.link/DmQtf>

コロナウイルスの影響と町の助成施策

町独自のコロナ助成

他自治体を参考に研究する

町内事業者のコロナウイルスの影響は。

寺尾企画交流課長

宿泊業、製造業、運送業ともに厳しい。町が把握しているだけで持続化給付金の申請が25件、家賃助成の相談3件、県のW I T H・コロナ助成金①20件、町の感染症対策交付金②は27件である。

① W I T H・コロナ「新生活様式」導入応援助成金
 ② 新型コロナウイルス感染症防止対策事業補助金

町独自で国の持続化給付金の上乗せ助成はできないか。

企画交流課長

近隣の上乗せ助成をやっている自治体を参考にしながら研究して

いく。

感染症対策を想定した避難所の物資は。

中瀬総務防災課長

衛生資材や屋外テント、間仕切りパーテーション等を購入し、簡易トイレは各地区に2セット配る予定。

6月10日の新聞では、勝浦町には避難所運営マニュアルがないとの事であったが作る予定は。

総務防災課長

他の自治体を参考にしながら、本町にあった避難所運営マニュアルと感染症対策を含んだマニュアルを早急に作りたい。

勝浦病院では感染症対応の特殊勤務手当は支給されていない。県の制度を適用するためにも条例をつくるべきでは

町長

早く検討し、条例制定できるものであればやっていきたい。

広域ごみ処理施設事業一時中断

徳島市長が代わったが、広域ごみ処理施設の見直しは。

後藤住民課長

連絡会議において事業の一時中断が了承された。

この計画が撤回された場合

の代替え案はあるのか？

住民課長

6市町の協定があり重いもの思っている。代替案は持っていない。

はなふさ かついち
花房 勝一 議員

その他の質問

- ふるさと納税について
- 総合計画と総合戦略について



Youtubeにて、質疑全編の映像をご覧になれます。
<https://qr.go.page.link/nzrFC>

インターネット利用率100%の町へ 行政支援も視野

ネット利用率100%施策
行政支援が必要と考える

6月会議 町民の声「インターネット普及策について」に対する答弁は容認できない。

野上町政は「住民目線、町民重視行政」をモットーとしているが、

本件はそれを逸脱している。下記の3点を指摘する。

1. 「インターネットを利用していない家庭（約50%）」への見解

「利用するか、しないかは、それ

ぞれが必要か否かで判断していると推察。そこは個人の自由」との見解には強い違和感がある。

アンケート結果からは、利用していない方々は、「何らかの支援を必要としている」と読み取るべきである。

3. 高齢者世帯への普及策

「民間サービスの利用が基本」との答弁は現場の実情を理解していない。

野上町長

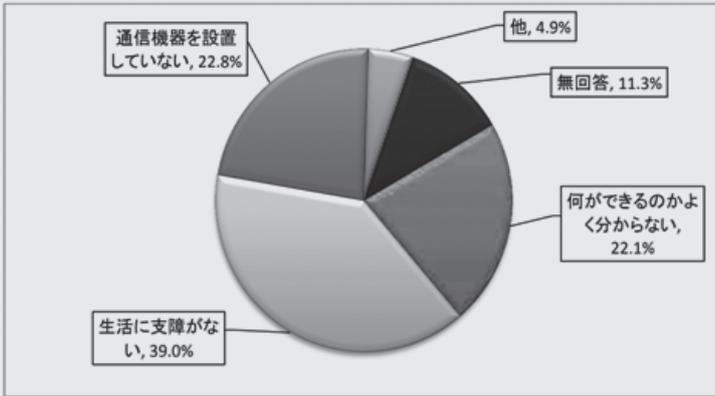
6月議会の答弁を修正する。

利用率については行政として100%を目指す施策を考えたい。民間に任せるばかりではなく、行政からの支援が必要と考える。

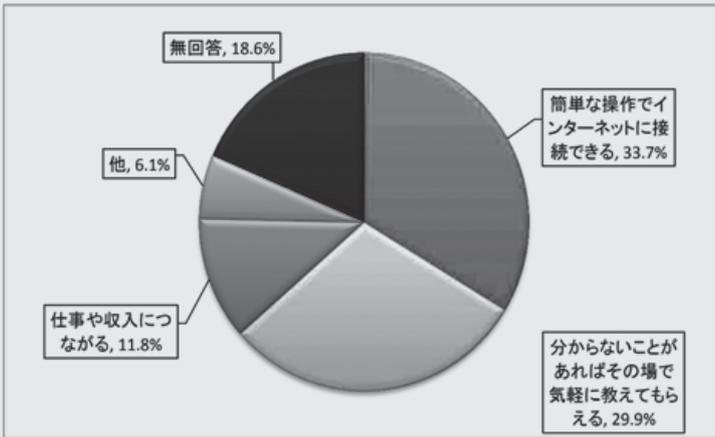
2. 目標利用率

「できれば70%くらい使ってくれとありがたい」との答弁は、目標が低すぎると考える。100%を目指すべきである。

インターネットを使っていない理由



インターネットが普及するために必要と思われるもの



《関連記事》19ページ



せんざい まもる
仙才 守 議員



Youtubeにて、質疑全編の映像をご覧になれます。
<https://qr.go.page.link/nTtxtm>

高齢者にやさしい町づくり 町のさまざまな取り組み

新聞・郵便・警察と協力し

独居老人を見守っている

—— 高齢者世帯や独居老人の見守りについて、どのような取り組みが行われているか。

木村福祉課長

包括支援センターで高齢者世

帯の実態把握を行いながら見守っている。民生委員と友愛訪問員が

各地区の独居高齢者を訪問している。

また、徳島新聞や郵便局、小松

島警察署とも協定を結び、普段と様子が違う場合は連絡が来る。

—— 特養施設への入所

希望者がますます増えると思うが現状は。

福祉課長

現在、特別養護老人ホームの実質的な待機者は50人おり、近隣市町の施設やショートステイ、お泊まりデイ等の通所サービスで調整し対応している。

—— 高齢者の健康づく

りについて健康寿命を延ばすことが大事だ。どういった取り組みがされているか。

福祉課長

「生きがいデイサービス」や「みかんの郷」などの通所型の介護予防事業を利用してもらい、生きがいづくりや身体機能低下予防のために運動を行っている。

—— 認知症への理解を深めるた

めの普及啓発活動は。

福祉課長

認知症ガイドブックやケアパスなどを作成して、再度広報に織り込みをする。

また、サポーター養成講座を開催するなどして、啓発活動を行っていく。

自由化に伴う 町施設の電力契約

令和5年に比較検討する

—— 電力の完全自由化が平成28年に始まったが、町施設の契約状

況と今後の方針は。

山田副町長

四国電力と平成29年から6年間の長期割引契約を結んでいる。契約満了時に条件を比較し検討をする。

その他の質問

- 沼江バイパスの残土場について

せと なおいち
瀬戸 直一 議員



Youtubeにて、質疑全編の映像をご覧になれます。
<https://qrgo.page.link/CFo5A>

公共事業の入札情報 開示していないものもある

公共事業入札

一定の基準を設けて公開したい

——町民に対して、勝浦町発注の建築工事や物品購入の入札情報を適切に開示しているか。

後藤住民課長

一般競争入札については、ホームページおよび報告掲示板で開示している。指名競争入札については、入札結果の閲覧は行っているが、ホームページでの開示はできていない。

河野農業振興課長

指名競争入札について閲覧は行っているが、ホームページ等では開示できていない。

海川建設課長

建設課内において公開閲覧という形で開示はしているが、ホームページ等での開示はできていない。

——入札情報については全て開示するべきと考えるが。

野上町長

公共工事の入札及び契約等については、国から適正化に向けての指針等があり、これに沿って建設課では閲覧と言う形で行っている。町民が閲覧には参加できない事もある。

他自治体の状況も研究し、今後は入札契約等について一定の基準を設けて、公開できるシステムを構築したい。

災害廃棄物の仮置き場

学校を含む町内6カ所選定

——日本各地において台風の時期でもないのに、豪雨による災害が発生した。多くの自治体が復旧に伴う土砂、がれきの処分場確保に四苦八苦している。がれきの仮置き場はどの様に対処するのか。

町長

平成29年2月勝浦町災害廃棄物処理計画を策定しており、町内で6カ所（各小中学校グラウンド、小松島西高校勝浦校グラウンド、道の駅ひなの里かつらら、ふれあいの里さかもと）災害廃棄物の仮置き場として選定している。

——土砂、残土の処理はどうするのか

町長

公共工事の残土処分場整備に向け適地の調査をしたい。災害時は土砂や残土置き場として利用することも考えられる。



お え ひ で き
麻植 秀樹 議員



災害廃棄物の仮置き場「道の駅」



Youtubeにて、質疑全編の映像をご覧になれます。

<https://qr.go.page.link/LcLyE>

タブレット学習の肝 ソフトと指導職員の対応は

タブレット学習端末 Windows OS採用

—— タブレット学習の肝になるソフトウェアの選定や指導する教職員側の対応は万全か。

また、今年度にタブレットが整備されるが、機種選定の経緯と今後のスケジュール、導入されるソフトウェアの内容は。

石木教育委員会事務局長

操作の慣れや使用率が高いことから、Windows OSの端末になった。県の共同調達により、令和3年2月末までに納入される予定である。

導入されるソフトウェアは各学校の教職員と協議の上決定する。

ギガスクール支援員の採用・育成
地域ぐるみで進めていきたい

—— タブレットをはじめとす

小中学生の家庭でのネット環境（教育委員会調べ）

1. Wi-Fi 環境	ある	231	ない	15				
2. 携帯端末	スマホ	245	ガラケー	2				
3. インターネット動画視聴環境	ある	236	ない	9				
4. 端末が一人一台	ある	175	ない	72				
5. 4. で「ある」内訳	スマホ	102	タブレット	96	PC,TV	85	その他	5
6. ケーブルテレビ	ある	226	ない	17				

（重複や無回答があり合計数に誤差がある）

るICT教材の活用は、支援員の配置により最大化される。

教職員とともにICT教育の仕組みを作り上げ、さらには長期休業に対応した「オンライン授業」の構築等をふまえ、早急な人材育成や採用が必要でないか。

教育委員会事務局長

ギガスクールにおいて支援員の役割は、機器等の準備や操作、校務支援システムについてのサポートが想定される。各種団体とも連携しながら、地域ぐるみで進めていきたい。

高齢者への情報発信 さまざまな方法を研究したい

—— 高齢化が進み、今回のコロナ禍や大規模災害時等の情報を漏れなく伝達することが重要だ。情報弱者は時として災害弱者に陥ることが考えられるが、現状では町

広報誌、

防災無線による発信に限られる。

オンライン診療

も一部解禁され、

高齢者の見守り

や家族の方の安心、安全につなげるためにも各家庭に1台のタブレット整備が必要でないか。

副町長

すべての世帯へのタブレットの配布はセキュリティや料金負担等の多くの課題がある。高齢者への発信が弱いことは認識しており、今後、様々な方法を研究したい。

まつだ たかし
松田 貴志 議員



Youtubeにて、質疑全編の映像をご覧になれます。

<https://qr.go.page.link/JNZ3X>

2年度産みかん価格下落を懸念 荒廃農地救済支援をしたい

**みかん 次期作の安定供給に
つながる支援をしたい**

—— 基幹産業であるみかん栽培は、新型コロナウイルス感染拡大で打撃を受けている。町の支援策は。

河野農業振興課長

今年度産みかんは販売価格の落ち込みが懸念されるため、販売促進面の支援を行う。また、次期作の安定供給につながる荒廃農地発生防止・解消に向け、基盤整備に支援をしたい。

—— 勝浦で農業を続けるためには、「軽トラが入れる農道の整備」が必要である。現在の補助事業は。

農業振興課長

「農道整備」の補助事業には、JA経由の国補事業で「果樹経営支援対策事業」がある。条件は10アール以上、補助率2分の1である。

—— 国補事業では農家の負担が大き過ぎるので、町の新規事業として「小規模農道、補助率4分の3、限度額150万円」を新設してはどうか。

野上町長

町単事業としては「園内作業道」があり、新規事業とのさび分けが難しい。

今後、国補事業2分の1の補助残分を町が補てんする制度を進めたい。

**星谷運動公園 老朽化に伴い
令和3年度にリニューアルしたい**

—— 「星谷運動公園」は勝浦川沿いの環境に恵まれたところにあるため、新型コロナウイルス感染拡大で逆に利用者が増えている。しかし、この公園は看板やトイレが老朽化し、花壇や砂場が雑草だらけで、環境が悪化している。リニューアルが必要ではないか。



次年度にリニューアル予定の「星谷運動公園」

れたが、30年近く経過し老朽化している。次年度にはリニューアルしたい。

町長

この公園は平成5年に開催された「東四国国体」の開会式の会場として整備さ

その他の質問

- 農地取得、下限面積の緩和
- 観光・交流の再誕

くにきよ いちじ
国清 一治 議員

町民の声

日ごろ、皆さまからいただいている声を、議員が町民代表として執行部へ投げかけました。



高齢化社会や防犯のために、防犯カメラの設置を。



防犯カメラ設置費用助成制度等は県と他市町村の状況を調査したい。

これからの高齢化社会や防犯のことなどを考えると、防犯カメラの増設が必要という声が上がっている。何かあった時には協力してもらえらることを条件に、設置費用の助成ができれば良いきっかけになるのでは。

設置の予算は計上していない。町有施設は防犯カメラの設置の必要性等を検討したい。

これからの設置予定は。

道の駅、勝浦中学校、住民福祉センターの3カ所に設置している。

現在どのような場所に、どれだけの数の防犯カメラが設置されているか。



インターネットの普及は進んでるかな…？



2年前にアンケート調査で利用率は50%だった。その後の経過について説明を求める。特に進展はない。

利用していない家庭について、見解は。

利用するかしないかは個人の自由で、必要性に応じ判断していると考えている。

70%程度と考えている。

目標利用率は。

インターネット普及策について（特に高齢者世帯への方策は）

民間業者の多種多様なサービスを利用するのが基本である。町としては今のところ特に方策は考えていない。

今後の料金体系について
検討中の案はあるが、進展していない。

《関連記事》13ページ



最近、行方不明者が多いような…。



福祉課のチラシにも記載しているように「〇〇へ行ってきますの一言があなたを守る」を、今後もう一度周知を行っていく。

身内での搜索を含めると更に多い。行先メモの再度の周知が必要では。

町は警察の協力要請に応じる体制をとることを原則とし2次災害を起こさない範囲での体制となる。

平成29年以降の行方不明者の件数は？ 搜索体制は？

平成29年3件
平成30年1件
令和2年1件

搜索体制は家族から警察への届け出があり、必要により警察から町等へ協力要請がある。



学校休業について家庭にも耳を傾けて…！



休業期間の長期化が懸念される中で、学童保育等の運営に対して教育委員会として協力したい。
今後も役場全体が一丸となって取り組んでいきたい。

学校休業により、小中学校の児童、生徒への様々な影響が懸念されている。役場全体で町民対応をする覚悟を見せることが必要でないか。

家庭訪問等により意見や要望を把握する。また、教育長室が「勝浦町教育相談室」となっており、学校とは別に意見や要望を受ける場所があるというところを、今回の事態を契機として周知に努めたい。

学校休業で影響を受ける保護者等の「声なき声」を拾い上げる事はできているか。



議長コラム 想生 勝浦

地方創生への議長の想い

コロナに負けないで！

コロナ禍で先の見えない不安で、心も経済も混乱している中、県内では感染者が出続けています。

「手洗い」「うがい」をまめにするようになったと思いますが、それに加えて「社会的距離を保つ」「換気」が重要とされています。

どうか自分の体の中に病原体を持ち込まないよう対策を実行してください。でも今の現状では、誰が感染してもおかしくない状況にまで来ています。もし町内で

発症したなら、お互い様の気持ちで助けあいましょう。困ったときに気楽に相談できる優しい勝浦町である事を願っています。
町と共にできる限りの対策を考えていきたいと思っています。
暑さ厳しく、こまめに水分補給したり、熱中症対策もお忘れのないように。



美馬友子



戦うのはウイルスであって、人間同士じゃない。思いやりの気持ちでつながる地域でありたい。感染者や、その家族を誹謗中傷から守る阿波市の『地域応援団』

地域に生きる

ONE ワン・チーム TEAM

元気な勝浦に、もっと活気を。



子育てサークル 「はぐくみクラブ」

どんなグループ

2006年4月に家庭で子育てしている保護者が中心になり立ち上げ、勝浦町子育て支援交流センター（旧沼江保育園）を拠点に活動しています。

毎週金曜日の午前10時半～正午ごろまで、妊娠中の方～未就園児のお子さんを持つご家庭の方を対象に、地域のネットワークを大切にして通いやすく寄りやすい、気軽にママ友を作ってお話ができる場を提供しています。



どんなことしよんで

- お餅つき
- 節分
- ひな釣り
- 父の日や母の日のプレゼント作り
- セタ祭り
- アンパンマン列車に乗って遠足
- ハロウィン
- クリスマス会



今後の展望

子どもの減少とともに、参加者が減っています。ご家庭で保育されている方に知ってもらうために、栄養指導や乳児健診に「こどものひろば」を活用してもらうことで、足を運ぶ機会づくりになればと思います。

はぐくみクラブは参加しているお母さん達が運営しています。今後も存続していくために、一緒に勝浦の子育てを盛り上げてくれる方を増やしていきたいです。子どもたちの遊びを広げる場、保護者のふれあいの場、子育ての輪を広げる場として気軽にフラッと集まれる場所を作っています。ぜひ気軽に遊びに来てください。お待ちしております。

【問い合わせ】 こどものひろば

☎ 0885-44-2029

[IP] 050-3438-9813

サークルの様子をブログに掲載しています！

https://blog.goo.ne.jp/hagukumi_2006



町民の「笑顔」募集！

議会広報委員会では、みなさまからの表紙写真を募集しております。テーマは「町民の笑顔」！

詳細は下記 URL または QR コードをチェック！



<https://formok.com/f/1chm9gnl>

大型ショッピングセンターへ行くと、ほぼ全員がマスクをしており、異様な光景だと思った。新型コロナウイルスは感染しても発症しない人が多いとのこと。「普通の人から伝染する恐れがある」ということで皆がマスクをしているのだろう。

新型コロナウイルスの名前は SARS（重症急性呼吸器症候群）だが、「感染しても発症しない」ということは、このウイルスは弱毒性だろうか。

国は新型コロナウイルス対策に推定50兆円を投入した。これは東北大地震復興予算を上回っている。騒ぎが収まった後、「この巨費がムダではなかった」と納得できることを願っている。

（仙才守）

編集後記

